

# Piacere Concerto

2021

ピアチェーレ コンチェルトシリーズ Vol.18

2021. 6.5 (土) 16:30 開演 (15:30 開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール



Piano

山本駿平

東海市立上野中学校3年



Contrabass

古宮幹康

南山高校男子部3年



Piano

渡辺康太郎

南山高校男子部3年



Piano

道下真帆

東京音楽大学3年



Piano

鈴川菜奈

桐朋学園大学大学院2年

## Program

ショスタコーヴィッチ

ピアノ協奏曲 第2番 Op.102 へ長調

ボッテジーニ

コントラバス協奏曲 第2番 ロ短調

ラフマニノフ

ピアノ協奏曲 第2番 Op.18 ハ短調

リスト

ピアノ協奏曲 第1番 S.124/R.455 H4 変ホ長調

ショパン

ピアノ協奏曲 第1番 Op.11 CT47 ホ短調

(やむを得ない事情により曲目が変更になる場合があります)



Conductor: 松井慶太

Orchestra: セントラル愛知交響楽団

◆主催 ピアチェーレ・ムジカ

◆後援 愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会  
(一社)全日本ピアノ指導者協会  
(一社)セントラル愛知交響楽団

TICKET 3,000 円 (全自由席・税込) 未就学児の入場不可

プレイガイド ピアチェーレ・ムジカ (下記 HP よりお申込)

<http://www.piaceremusica.com/>

芸文プレイガイド (052) 972-0430

お問合せ [piacere.musica@gmail.com](mailto:piacere.musica@gmail.com)

090-1090-2488(長浦) 090-3954-9847(清水)

## ◆ 山本 駿平 *Piano*

3歳よりピアノ、10歳よりフルートを始める。西村麻衣子、朽名恭子の各氏に師事。  
東海市立上野中学校3年。

## ◆ 古宮 幹康 *Contrabass*

7歳よりピアノ、12歳よりコントラバスを始める。

これまでにコントラバスを池松宏氏、榊原利修、渡邊玲雄、Indi Stivin の各氏に師事。また、セミナーマスタークラス等で、D.Kurig、A.Chirkov、T.Martin の各氏に師事。公益財団法人 大幸財団 第30回丹羽奨励生。南山高等学校男子部3年。

## ◆ 渡辺 康太郎 *Piano*

4歳よりピアノを始める。

2017~2018年度東京藝大ジュニア・アカデミーに在籍。2020年より SONY CSL ミュージック・エクセレンス・プロジェクト・ピアノアカデミーに在籍中。ザルツブルク夏期国際音楽アカデミーにて Jacques Rouvier 氏のレッスンを受講。これまでに、故・都築有子、西尾 学、長浦智子、上原彩子の各氏に師事。現在、清水皇樹、植田克己の各氏に師事。南山高等学校男子部3年。

## ◆ 道下 真帆 *Piano*

1歳よりヤマハ音楽教室にて音楽総合を学ぶ。これまでに、大崎裕美、西尾 学、杉浦日出夫、廣澤純子、木米真理恵、細野真由美の各氏に師事。現在、武田真理、石井理恵、島田美穂、本村久子、奥村 真の各氏に師事。これまでに、H.Sigfridsson、A.Rößler、M.Faticenti、J.Leuschner、R.O'hora 各氏による特別マスタークラス受講。ムジークアルプ夏季国際音楽アカデミーにて F.Rossano 氏に師事。愛知県立明和高等学校音楽科を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コース3年。

## ◆ 鈴川 菜奈 *Piano*

3歳よりリトミック、4歳よりピアノを始める。

これまでに伊藤仁美、丹羽つね子、本村久子の各氏に師事。現在、二宮裕子、金子 恵、吉武 優の各氏に師事。ウィーン国立音楽大学マスタークラス受講、Peter Efler 氏に師事、ディプロマ取得。

愛知県立明和高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽部を経て同大学院修士課程2年

## ◆ 松井 慶太 *Conductor*

3歳よりピアノ、15歳よりオーボエを学び、16歳のときピアニストとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共演。2007年、東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広上淳一、汐澤安彦、ピアノを故島田玲子、宮原節子、オーボエを安原理喜、音楽理論を久田典子に師事。2006年、韓国で行われたアジア・フィルハーモニック・オーケストラにて指揮をチョン・ミョンフンに師事。

2009年、第15回東京国際音楽コンクール入賞・奨励賞受賞。2011年から2018年3月まで東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。国内では東京シティ・フィル、日フィル、アンサンブル金沢、九響、大阪響、京響、群響、セントラル愛知響、名フィル、仙フィル、山響、札幌、東京室内歌劇場等を指揮。2008~2014年には、N響定期演奏会にてデュトワ、ミョンフン、ルイーザらのもとで合唱指揮を務め、公演を成功に導く。海外ではドナウ交響楽団（ブダペスト）、ブラハ交響楽団室内オーケストラを指揮し好評を博した。

## ◆ セントラル愛知交響楽団 *Orchestra*

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名の後、2009年4月一般社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組み、年間約100回の公演はいずれも好評を博す。海外では2007年中国内蒙古自治区、2009年タイ・バンコク（文化庁国際交流支援事業）、2017年韓国・釜山（釜山マル国際音楽祭）で公演し成功を取める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ベンクラブ賞」受賞。

### 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するご協力とお願い



マスクを着用の上ご来場ください。手洗い・手指消毒にご協力ください。客席内ではマスクを着用し、会話を控え、自席で静かに過ごしてください。



発熱や体調不良の場合はご来場をお控え下さい。入場時の検温にご協力ください。37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りする場合があります。



出演者・関係者への花束・プレゼント等のお渡し、お預かりはできません。開演前、終演後の面会もご遠慮ください。



会場内で新型コロナウイルスの感染が疑われる来場者がいた場合、行政機関・保健所の指導のもと、主催者としてチケット購入者の個人情報を提供する場合があります。